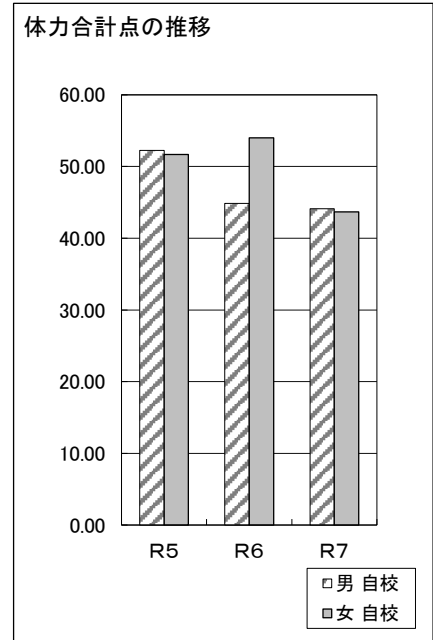
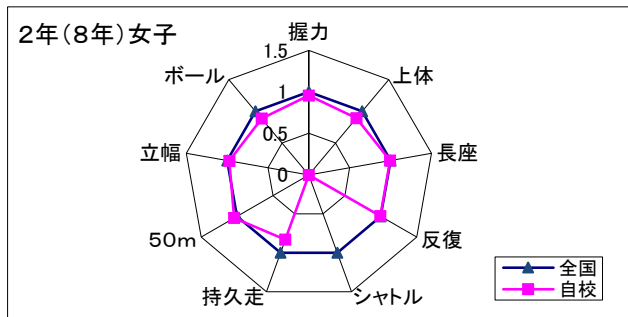
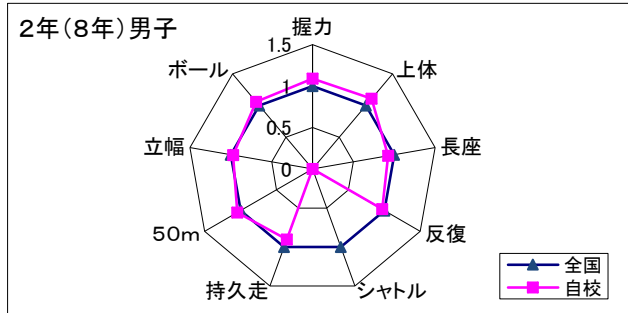


学校名	中14 両城中学校
-----	-----------

1 自校の実技結果と全国平均との比較

学年	性別		R7平均値									体力合計点		
			握力 (kg)	上体 (回)	長座 (cm)	反復 (点)	シヤトル (回)	持久走 (秒)	50m (秒)	立幅 (cm)	ボール (m)	R5	R6	R7
2年	男	全国	28.91	25.99	44.98	51.63	78.59	410.24	8.00	197.50	20.66	41.18	41.69	42.06
		自校	31.50	28.79	41.62	50.00		450.21	7.62	191.95	21.90	52.25	44.86	44.13
		比較	○	○	△	△		△	○	△	○	○	○	○
	女	全国	23.12	21.62	46.97	45.77	50.44	310.35	8.97	166.39	12.36	47.08	47.22	47.46
		自校	22.12	19.25	46.65	45.43		362.64	8.63	162.08	10.96	51.69	54.00	43.67
		比較	△	△	△	△		△	○	△	△	○	○	△

※全国平均以上の種目…○ 全国平均未満の種目…△



2 重点種目の結果についての分析

呉市の重点種目	中学校区の重点種目 ※義務教育学校は、自校の重点種目	自校の重点種目 ※義務教育学校は、後期課程の重点種目
50m走	立ち幅とび	ハンドボール投げ
<p>〈成果と課題〉</p> <p>昨年度と比較して男女ともに低下しているが、いずれも全国平均を上回っている。</p> <p>年間を通じて体力つくりの取組を行った成果が見られた。</p>	<p>〈成果と課題〉</p> <p>昨年度と比較して男女ともに10cm程度低下しており、いずれも全国平均を下回っている。</p> <p>普段から瞬発力を向上させるトレーニングを増やしていく必要がある。</p>	<p>〈成果と課題〉</p> <p>昨年度と比較して男子約0.8m、向上が見られたが、女子はおおむね変化がなかった。Tスコアについては、男女とも減少した。</p> <p>ボールを投げる機会が不足していることが原因と考える。</p>

3 生徒質問紙調査の結果及び分析

運動やスポーツをすることが好きな生徒の割合		朝食を毎日食べる生徒の割合		1週間の総運動時間が60分以上の生徒の割合				
男子	全国	90.9	男子	全国	82.0	男子	全国	90.2
	自校	80.0		自校	85.0		自校	91.0
女子	全国	77.2	女子	全国	74.6	女子	全国	78.3
	自校	78.5		自校	64.2		自校	82.1
<p>〈成果と課題〉</p> <p>昨年度と比較して、男子10ポイント、女子10.5ポイントの減少が見られた。運動・スポーツに対して苦手意識を抱いている生徒が多く見られる。そのため、授業を通して、身体を動かすことの楽しさを実感させていく必要があると考えられる。</p>			<p>〈成果と課題〉</p> <p>昨年度と比較して、男子は約12ポイント増加しているが、女子は約16ポイントの減少が見られた。「食べない」と答えた生徒はいなかったが、「時々食べない」という生徒が多く、家庭との連携を強めながら、生活リズム等の改善に努めていく。</p>			<p>〈成果と課題〉</p> <p>男女共に昨年度より増加し、全国平均を上回った。</p> <p>今後も家庭との連携を強めながら、生徒の運動時間の確保に努めていく。</p>		